

平成27年度 北海道地域子ども会リーダー研修会開催要綱

1 主 旨

地域において活躍している子ども会リーダーが一堂に会し、リーダーとして必要な知識と技術をお互いに習得するとともに、各地における活動状況の交換を行い、友情を深め、好ましいリーダーとしての資質を高め、今後道内における子ども会活動の充実発展を図る。

初級の研修修了者は認定を、中級には単位の認定を行う。

2 期 日

平成27年 8月 6日(木)～9日(日) 3泊4日

3 会 場

国立大雪青少年交流の家
〒071-0235 美瑛町白金温泉 TEL 0166-94-3121

4 主 催

一般社団法人 北海道子ども会育成連合会
公益社団法人 全国子ども会連合会

5 後 援

文部科学省
北海道 北海道教育委員会 社会福祉法人北海道社会福祉協議会

6 参加者

参加範囲 初級リーダー 30名 (小学5年生～中2生)
中級リーダー 30名 (中学3年生～高校生)

今回は中級リーダーと初級リーダーが合同で研修することでメンバーシップとリーダーシップについて研修し体験する。集団で課題解決に取り組む際にその立場により対応の仕方、担うべき役割等についてを体験をととして学ぶことを目的に、初級・中級と一体となった研修となりましたので、主旨をご理解いただきご派遣いただきますようお願い申し上げます。

7 参加経費

- 1) 参加費 2,500円
- 2) 食費 5,240円 (中学生以上)
5,120円 (小学生以下)
(8/6夕食～8/9昼食、シーツ代)

なお、参加に関する往復の交通費は各自にてご負担していただきます。

8 日 程

6:00 9:00 10:30 12:00 13:30 14:00 15:00 17:00 18:30 20:30 22:00

日	6:00	9:00	10:30	12:00	13:30	14:00	15:00	17:00	18:30	20:30	22:00
8/6(木)				受付	開会式	講義1 初級・中級 リーダー とは	実習1 出会の 集い	夕食	講義2 KYT・防災マップ の進め方	班別 討議	就 寝
8/7(金)	起朝朝 の 床集食 い	講義3 初級・中級 キャンプ ファイヤーの進 め方	演習1 大型 紙相撲を 作ろう	昼 食	演習2 大型 紙相撲を 作ろう	実習2 大型 紙相撲 大雪場所	夕食	実習3 ドッチビー を体験しよう	班別 討議	就 寝	
8/8(土)	起朝朝 の 床集食 い	演習3 企画会議	演習4 プレゼン と準備	昼 食	実習4 戦闘中 対戦ゲームを 体験しよう	演習5 ファイヤー準備 演習5 レクゲーム を覚えよう	夕食	実習5 キャンプ ファイヤー 星空観察	班別 討議	ふ く ろ ー ず	
8/9(日)	起朝朝 の 床集食 い	演習6 防災マップ の作成	ふり かえり	閉 会 式	昼 食						

9 内 容

- 講義 1 子ども会とは そして リーダーとは
子ども会とは何だろう、誰が、何のために、どんな活動を行うかという
ことについてや子ども会におけるリーダーの役割について初級、中級に別れ、それぞれの立場について学習する。
- 講義 2 K Y T（危険予知トレーニング）・防災マップの進め方
危険や事故を未然に予見し、回避していくため基本的なことまた、災害等への日頃からの備え、事後の対応等について学習する。
- 講義 3 キャンプファイヤーの進め方
ファイヤーのプログラムやその進行方法、演出などの運営法や、まきの利用法、まきの組み上げ方など基本的なことを学ぶ。
- 実習 1 出合いの集い
この研修で出会ったみんなとゲームをとおして仲間になり友情を育てるとともにゲーム指導の基礎を学ぶ。更に相互の理解を深め、班員一人一人を理解し協力することを学ぶグループワークトレーニングを行う。
- 実習 2 大雪場所 大型紙相撲で遊ぶ
各グループで作成した大型の紙相撲力士を対戦させる。地域での子ども会活動に活用できるよう楽しさを体験する。
- 実習 3 ドッチビーを体験しよう
導入されて久しいドッチビーはまだ体験したことのない子どもも多いことから、投げ方の基本を習得するとともに遊び方やゲームを学び、地元に戻っても実践できるよう楽しさを体験する。
- 実習 4 戦闘中 対戦ゲームを体験しよう
参加者が企画・運営する対戦ゲームを実施する。グループの協力によりポイントを集めて、更に指令をクリアしてどこよりも強いグループを作ろう。
- 実習 5 キャンプファイヤーの集い
講義・演習で学んだ基礎的な知識を体験学習するとともに、参加者同士の友情を深める。
- 演習 1、2 大型紙相撲を作ろう
自分たちで「作って遊ぶ」をテーマに今年は等身大の<紙相撲力士>作りに挑戦する。古くから有る紙相撲遊びを体験したあと、等身大紙相撲をつくる。
- 演習 3 企画会議
行事を行うにはしっかりとした計画を立てて、運営することが必要です。実習 4で行う戦闘中をモデルにプログラムを作成するにはどうしたらよいかを学習する。
- 演習 4 プレゼンと準備
演習 3でまとめた企画を発表しプレゼンの仕方を実践により学ぶ。また、選抜された企画は実習 4で実施するため必要な準備を行う。
- 演習 5 キャンプファイヤーの準備
中級は、まきの組み方、トーチ棒の作成、会場整備など事前準備を学習する。初級は、ファイヤーでも使えるレクリエーションやゲームを体験し、地域で指導できるようにトレーニングする。
- 演習 6 防災マップをつくる
講義 2で学んだことを実践し施設内のバリアフリーを確認して防災マップを作成する。
- 班別討議 各班ごとに 1 日の振り返りなどの話し合いを行う。
- ふくろ一ずと〜く 日頃の悩みなどみんなで語りあい友情を深めよう（希望者のみ）
- ふりかえり 3泊4日の研修をみんなで振り返る

1 0 持参するもの

- ① 靴（室内活動用と野外活動用）、野外活動のできる服装
（長袖、長ズボン、帽子、汗ふきなども用意して下さい）
軍手、着替え（下着も）、洗面道具、マイカップ
筆記用具、寝間着
- ② 健康保険証または社会保険証の写し
- ③ その他、各自必要なもの（持病の薬、虫除けなど）

1 1 参加申し込み方法

参加希望者は、所属団体（市町村子連）をとおして参加費と食費等の合計金額を添えて別紙申込書により **7月31日（金）迄**に道子連までお申し込み下さい。送金は同封の郵便振替用紙をご利用いただければ手数料がかかりません。

小学生以下の経費は7,620円		中学生以上の経費は7,740円	
参加費	2,500円	参加費	2,500円
朝食 @400円×3	=1,200円	朝食 @410円×3	=1,230円
昼食 @540円×3	=1,620円	昼食 @550円×3	=1,650円
夕食 @700円×3	=2,100円	夕食 @720円×3	=2,160円
シーツ代	200円	シーツ代	200円

申し込み先 一般社団法人北海道子ども会育成連合会
060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目 かでる2・7 9F
北海道立生涯学習推進センター内 TEL 011-271-4152

1 2 その他

- 1) 申し込まれた参加費2,500円は、申込み締め切り日（7月31日）を過ぎた場合はいかなる場合もお返しできません。
- 2) 定員になり次第、締め切りますのでお早めにお申し込み下さい。
- 3) 道子連見舞金制度に加入してなければ参加はできません。未加入の方はご加入の上、お申し込み下さい。加入については当該市町村子連にお問い合わせ下さい。
- 4) 参加者の健康状態には充分ご配慮下さいますようお願い申し上げます。それとともに、別添の自己健康チェック書は必ず、本人が記入して当日忘れずに持参して下さい。
- 5) 開会当日の昼食は用意しておりませんのでご了承ください。会場付近には、売店、食堂はありませんのでご注意ください。なお、最終日の昼食は食費に組み込まれています。
- 6) 引率者は原則的に研修には参加できません。（見学は自由です）なお、宿泊を希望する方は事前に道子連事務局にご相談下さい。
- 7) 参加者は別添のレポートを7月31日（金）必着で道子連事務局へお送り下さい。
- 8) 参加者はゲーム機器等を研修に持ち込むことを禁止します。

1 3 交通の案内

交通機関 JR旭川駅及び富良野線美瑛駅より、下記の道北バスをご利用ください。
※ なお現在、国立大雪青少年交流の家のバスを8月6日、昼12時に旭川駅前より無料バスで運行していただくよう申請中となっています。
もし、申請がとおりでしたら、参加を申込された方々に改めてご案内申し上げます。
ただし、帰りのバスは下記の路線バスをご利用下さい。

発着時間は下記のとおりです。

8:35	11:20	旭川駅前	11:45	14:30
9:↓26	12:↓11	美瑛駅前	10:↑53	13:↑38
↓	↓	青年の家	↑	↑
10:00	12:45		10:20	13:05

運賃 大人 1,200円（片道） 子ども 600円（片道）